

H28熊本地震復興基金[9月補正予算]

9月補正で予算化する事業：総額 62.6億円 (市町村:45.5億円 県:17.1億円)

県：県で実施する事業

住まいの再建

■「熊本型」住まいの再建加速化：109.4億円(9補：35.8億円)

仮設住宅入居者等の意向に沿った新たな住まい確保のための支援。

- ①転居費用助成 【定額補助(1世帯10万円)】
- ②民間賃貸住宅入居支援助成(入居初期費用支援) 【定額補助(1世帯20万円)】
- ③自宅再建利子助成(通常ローン及びリバースモーゲージローンに対する利子助成) } 県(熊本市以外)
【利子相当額を補助】
- ④被災マンション建替え支援事業 【共同施設整備費等の1/2補助(民間負担分)】

防災・安全対策(地域防災力の向上)

■市町村災害時受援計画策定支援事業：0.5億円(9補：7.5百万円)

熊本県独自に地域防災計画で義務化した受援計画の策定のため、フォーマット等を定めた手引きを県で作成するとともに、市町村における受援計画の策定に要する経費を支援。

手引き作成：県

【1/2補助(上限100万円)】

■地域防災力強化促進事業：1.0億円(9補：0.3億円)

自主防災組織の活動の定着化を図るため、最低3年間の活動継続を要件に、資機材の整備や訓練等に要する経費を支援。

【1/2補助(上限150~350万円)】

■指定避難所等機能強化支援事業：4.7億円(9補：4.7億円)

指定避難所の機能を充実させるため、緊急防災・減災事業債等の対象とならない、指定避難所・福祉避難所の設備改修等に要する経費を支援。

【指定避難所：1/2補助(上限75万円)】 ※上限内で福祉避難設備の整備可能

【福祉避難所：1/2補助(上限125万円)】

■くまもとフリーWi-Fi整備事業：0.8億円(9補：0.1億円)

災害発生時の緊急情報を収集可能とするため、観光客等が集まる民間施設、市町村営施設における「くまもとフリーWi-Fi」の設置に要する経費を支援。

民間施設：県

公共施設、地域コミュニティ施設の復旧支援

■文化財災害復旧事業：6.0億円(9補：3.3億円) 県

被災した指定等文化財の災害復旧に当たり、従来からある国、県等の補助制度を活用してもなお生じる民間所有者負担の一部を支援。

【1/2補助】

■自治公民館再建支援事業(拡充)：1.1億円(9補：1.1億円)

被災した自治公民館を所有する認可地縁団体、集落又は自治会に対して、建替及び修繕に要する経費を支援。(認可地縁団体以外が所有する場合の市町村負担を公平にするため制度を一部改正。)

【1/2補助】

新たな観光拠点づくり、産業・物産振興

■中小企業等災害復旧・復興支援事業：1.7億円(9補：1.7億円) 県

グループ補助金申請者に対する書類作成支援や遠隔地の工事業者との契約により生じる掛かり増し経費への支援等。

【掛かり増し経費の自己負担分の2/3相当額】

■商店街にぎわい復興支援事業：1.0億円(9補：0.5億円)

商店街等団体が実施するにぎわい創出のためのイベント等の経費を支援。

【定額補助(上限100万円、下限30万円)】

■熊本地震復興観光拠点整備等推進事業(県事業分)：5.0億円

(9補：0.1億円) 県

平成31年の「熊本デスティネーションキャンペーン」開催に向けた着地型旅行商品の造成促進等に要する経費を支援。【負担金等】

■熊本地震復興観光拠点整備等推進事業：15.0億円(9補：15.0億円)

県内各地域の観光施策を推進するため、観光物産拠点の整備及び観光資源の発掘・磨き上げ等、地域が主体となった国内外からの誘客及び観光消費拡大につながる市町村の取組みを総合的に支援。

【1/2補助(観光入込客数、面積等で上限額設定、上限最大55百万円)】